



幼保連携型認定こども園
あおぞらなないろ園

小児内科健診2回目を終えて...

10月9日(木)に今年度2回目の小児内科健診を行いました。

数人、風邪の影響か喘鳴の聞かれるお子さんがいましたが、ほとんどのお子さんは異常なく健康でした。

予防接種も順調に行われていて、予防接種の順番や時期がきたら接種して欲しい等、結果用紙に記入させていただきます。

小松先生より以下の点についてアドバイスを頂きました。

- ①現在コロナウイルス感染症の罹患が増えてきている。
- ②胃腸炎ではないが嘔吐する子どもが多くなってきている。
- ③今後はRSウイルス感染症も流行が予測される。
- ④例年インフルエンザは年明けに流行するが、今年度は年内の流行が予測されるため、早めの予防接種で対策を。

健診の結果について分からないことがありましたら、看護師もしくは担任にお尋ねください。

RSウイルス感染症

気管支や肺炎等を起こすウイルス感染症で乳幼児の多くが感染します。症状は4～5日の潜伏期間の後、鼻水・咳・発熱などの風邪に似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復します。心肺の基礎疾患がある子どもは重症化しやすいので注意が必要です。



インフルエンザとかぜは何が違うの？

かぜは、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまり見られません。

インフルエンザは38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など、全身の症状が突然現れます。また、かぜと同様に喉の痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。突然の高熱が出たら病院で診てもらいましょう。

インフルエンザかも！？

- ・進行が速い
- ・38℃以上の高熱
- ・寒気が強い
- ・激しい頭痛や筋肉痛
- ・咳がたくさん出る



予防接種について



発症を抑え、肺炎や脳炎などの合併症を防ぐ重症化防止効果があります。ワクチンは効果を発揮するまでに約2週間かかり、半年程度効果が期待できます。急性の病気にかかっている場合や発熱している子は予防接種を避けたほうがよいでしょう。

